

公益社団法人日本精神保健福祉士協会
都道府県支部長 様

公益社団法人日本精神保健福祉士協会
会長 田村 綾子 [公印略]

リーフレット「スクールソーシャルワーカーをもっと効果的に！
活用方法 虎の巻」の送付について

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本協会事業に多大なご理解、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本協会の分野別プロジェクト「スクールソーシャルワーク」では、前期に標記リーフレットの作成に取り組んでまいりました。

スクールソーシャルワーカーにつきましては、ご存知の通り、昨今の子どもたちの取り巻く状況や学校教育現場において様々な課題を抱える子どもたちの支援者として、その役割と期待が高まっている状況にあります。しかし、その多くは非常勤雇用であり、スクールソーシャルワーカーへの理解と効果的な活用についても広がってきているもののまだまだ不十分な点も見受けられます。そのような状況を少しでも改善できるようリーフレットを作成させていただきました。

この度、下記の通り送付させていただきますので、貴都道府県支部におかれまして、都道府県精神保健福祉士協会等と連携いただき、ご活用いただければ幸いです。なお、本協会ウェブサイトからもダウンロードできます（URL等はリーフレットをご覧ください）。

どうぞよろしく願いいたします。

記

- リーフレット「スクールソーシャルワーカーをもっと効果的に！ 活用方法 虎の巻」
5部
- 「スクールソーシャルワーカーをもっと効果的に！活用方法 虎の巻」の活用について
5部（リーフレットに挟み込み済）

【問い合わせ】

公益社団法人日本精神保健福祉士協会 事務局（総務班）
〒160-0015 東京都新宿区大京町2-3-3
四谷オーキッドビル7F
TEL. 03-5366-3152 FAX. 03-5366-2993
E-mail : office@jamhsw.or.jp

「スクールソーシャルワーカーをもっと効果的に！ 活用方法 虎の巻」の活用について

文部科学省「スクールソーシャルワーカー活用事業」がスタートして15年になります。

この間、「いじめ防止対策」や「子どもの貧困」、「チーム学校」や近年の「ヤングケアラーへの支援」などその役割と期待はますます高まってきていますが、各地域におけるスクールソーシャルワーカーへの理解や活用状況は様々であり、また多くは会計年度職員などの非常勤職員として勤務しています。

そこで公益社団法人日本精神保健福祉士協会 分野別プロジェクト「スクールソーシャルワーク」において、各自治体教育委員会における効果的な活用のためのリーフレット「スクールソーシャルワーカーをもっと効果的に！ 活用方法 虎の巻」を作成しました。

様々な課題を抱えている子どもたちへの支援のために、改めてスクールソーシャルワーカーへの理解と効果的な活用を進めるとともに正規職員への働きかけのためにご活用いただければ幸いです。

－ 活用方法 －

- ・各自治体教育委員会へスクールソーシャルワーカーの理解と学校配置や正規職員への働きかけの資料として
- ・その他各学校等への理解促進のための資料として

各頁の活用案

p1：スクールソーシャルワーカーの活動、役割を示しています。スクールソーシャルワーカーは何を目指し、どのような役割を担っているのかを理解していただくためにご活用いただければ幸いです。

p2：スクールソーシャルワーカーの専門性を示しています。わかりづらい専門性をコンパクトにまとめました。専門的な視点を理解していただくためにご活用いただければと思います。

p3：具体的な事例を示しています。p2における専門性が事例のなかでどのように活かされているのか、また具体的なスクールソーシャルワーカーの動きについてご活用いただければ幸いです。

p4：正規採用を行っている自治体の例を示しています。正規採用に向けてどのように進めていけばよいのか、また正規採用や配置型のメリットや、児童・生徒のための活用体制充実のためにご活用いただければ幸いです。

2022年4月

公益社団法人日本精神保健福祉士協会

分野別プロジェクト「スクールソーシャルワーク」

<https://www.jamhsw.or.jp/>

TEL.03-5366-3152 FAX.03-5366-2993

※リーフレットは、下記ウェブサイト及び右記二次元バーコードからもダウンロードできます。

<https://www.jamhsw.or.jp/ugoki/hokokusyjo/20220331-ssw.html>

